

施設整備計画

都道府県名	山梨県
市町村名	富士吉田市

- 1 計画名称 富士吉田市公立学校等施設整備計画
- 2 計画作成主体 富士吉田市
- 3 計画期間 平成 24 年度 ~ 平成 26 年度
- 4 域内の公立の義務教育諸学校等施設の整備状況について

①保有校数及び耐震化の状況等(H26.4.1現在)

保有校等		域内全棟数 (a)	(a)のうちS56年以前 に建設された棟(b)		耐震診断 実施率	うち耐震性 のある棟	うち耐震性 の無い棟
			棟	棟			
小学校	8 校	36	11	棟	100 %	11 棟	棟
中学校	4 校	22	12	棟	100 %	12 棟	棟
高等学校	校	棟	棟		%	棟	棟
特別支援学校	校	棟	棟		%	棟	棟
幼稚園	校	棟	棟		%	棟	棟
学校給食施設							
単独校調理場	箇所						
共同調理場	1 箇所						
スポーツ施設							
学校水泳プール	11 箇所						
学校武道場	1 箇所						
社会体育施設	箇所						

②その他、特記すべき状況・課題

5 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

(目標耐震化率の設定)

学校区分	耐震性の無い棟		計画期間中に耐震化を図る棟数			耐震化事業実施による耐震化率の目標(%)	
		うち、Is値0.3未満等の棟数		うち補強	うち改築	(現状)	→ (目標)
小学校	棟	棟	棟	棟	棟		→
中学校	棟	棟	棟	棟	棟		→
高等学校	棟	棟	棟	棟	棟		→
特別支援学校	棟	棟	棟	棟	棟		→
幼稚園	棟	棟	棟	棟	棟		→

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

③教育環境の質的な向上を図る整備

富士吉田市地域新エネルギービジョンに基づき、太陽の恵みを活用し、省エネルギー・自然エネルギー等の利用促進のため、太陽光発電設備を整備する。また、市内小中学校に設置することにより、児童・生徒の環境に対する意識の向上を目指し、環境教育に活かす。
老朽化が著しいトイレは、清掃・メンテナンスを逐次実施しているが、悪臭や汚れの改善が困難であり、節水という観点からも大きく立ち遅れている。トイレの5K(臭い・汚い・怖い・暗い・壊れている)を解消し、快適で明るいトイレ環境を整え、生徒の利便性を図ることにより教育環境の質の向上を図る。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

現行の学校給食センターの施設および厨房機器の老朽化が著しいため、より安心して安全な給食を提供するとともに質の向上を図るため、ドライ方式の新たな学校給食センターを整備する。
HACCPなどの高い衛生管理基準を満たすことはもちろん、アレルギー対応や地産地消などの食育推進を図るとともに、災害時の炊出しの拠点としての機能を有する施設整備を行う。

6 5の目標を達成するために必要な整備事業について

※(様式2、3)

7 5の目標に対して行う事後評価について

計画の初年度に、庁内において5の目標の達成度合いについて計測するための指標等を検討し、計画期間経過後に、その策定した指標等に基づき、目標の達成度合いを計測し、評価結果等を当市のホームページ等で公表する。